

#### ホームページのご紹介

当社のホームページでは、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報をはじめとして、積極的に情報開示を行っています。

▶ <http://www.smartvalue.ad.jp/>



#### お問い合わせ

本 社 大阪市西区靱本町2丁目3番2号  
なにわ筋本町MIDビル4階

T E L 06-6448-1711(代表)

F A X 06-6448-1722

MAIL [ir@g.smartvalue.ad.jp](mailto:ir@g.smartvalue.ad.jp)



# SMART VALUE

株式会社スマートバリュー  
BUSINESS REPORT

第 **69** 期報告書

[ 平成27年7月1日～平成28年6月30日 ]

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第69期(平成27年7月から平成28年6月まで)報告書をお届けするにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

第69期につきましては、平成27年6月16日の東証JASDAQ上場後初年度ということで、身の引き締まる年度となりました。

また、2016年度当社は、創業88年、創立70周年を迎えます。

これだけの長きに渡り、時代の移り変わりに応じて変化を恐れずに業態を転換させ、上場企業としての歩みを踏み出せたことは、

ひとえに株主の皆さまからのひとかたならぬご支援の賜物と、深く感謝いたしております。

当社のフィロソフィー:企業の目的は“社会の公器として、永続する事業体となる”と記しております。

また、理念には新たに「正しい行い」を追加いたしました。人としての普遍的な正しい行いを大切にしながら、

さらに100年150年続く企業へと、引き続き努力を重ねる所存です。

第69期の業績は、売上高6,768百万円(前期比5%増)、

営業利益257百万円(前期比4.2%増)、経常利益275百万円(前期比32%増)となり、

4期連続で最高益を更新することができました。

これからも市場の拡大が予想されるクラウド事業やIoT関連サービスを成長エンジンとし、

ベースを支えるモバイル事業共々、着実且つスピーディに事業を展開して参ります。

株主の皆さまにおかれましては、

今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

高橋 順

企業の目的

# 社会の公器として永続する事業体となる

スローガン

ホスピタリティ・ファースト

# Hospitality First

人と和し、人を敬い、心を寄せて苦楽を共有し、関わる全ての人を幸せに出来るよう努力し続けられるように

理念

## 収益の最大化

私たちは収益を最大化することを使命とする主体者である。しかし、収益は得ようとして得るものではなく、努力と成長の結果、後からついてくるものだ信じ切る。社会の価値観が多様化する中で、永続するための大前提として敢えて記す。

## 社会との連関

私たちは社会を司る一つの主体である。私たちの事業は社会に対して必要とされなければならない。課題を解決し、成果を出し続けると共に、社縁を重んじ共に存続する事業体でありつづける。

## 変化と革新

水は流れているからこそ清潔で美しい。激みに留まることなく、常に付加価値の向上を目指して変化を怖れず革新を貫くこと。

## 成長

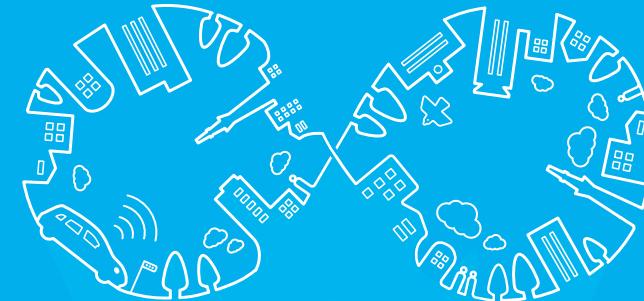
自己実現の欲求を満たす過程は厳しい。その苦難に挑み変化に耐える強さが成長をもたらす。初めての道を進む事は困難で険しいが全ての道は誰かが通った後にできている。失敗を恐れず諦めない精神で何度も挑戦すること。

## 愛と縁

温かくも濃とした愛が必要だ。愛が縁を育み、育まれた縁が協働の礎となる。愛と縁を重んじる事で私たちは永続していく。

## 正しい行い

普遍的な正しい行いを、ひたむきに正しくやり切る強さ。子どもの頃に体得した感性を信じ、恥ずかしくない大人であること。“名こそ惜しけれ”



## Hospitality First



Action Guideline

## 沿革

昭和3年10月	堺バッテリー工業所を創設 バッテリーの製造輸出及び電装品の販売を開始	平成8年1月	ドコモミニショップ中百舌鳥店を開設 (現ドコモショップ中百舌鳥店)	平成17年12月	(株)スマートバリューがISMS/BS7799認証を取得	平成19年12月	当社、(株)モバイルピズ、(株)スマートバリュー、 (株)モバイルスタッフの本社機能を大阪市西区 靱本町へ移転	平成23年12月	(株)モバイルスタッフが(株)モバイルスタッフ東京を 吸収合併	平成27年4月	M2M/IoTサービス「CIEMS 3G」サービス提供開始
昭和22年6月	(株)堺電機製作所を設立	平成8年4月	株式会社スマートバリュー(子会社)を設立 一般第二種電気通信事業者認可を取得	平成18年3月	(株)スマートバリューが大阪市浪速区にiDC運営 管理業務を行う基盤ネットワークオペレーション センターを開設	平成20年10月	東京都港区六本木に東京事業所を新規開設 (株)モバイルスタッフ東京(子会社)を設立	平成24年4月	(株)スマートバリューが大阪府より府立インターネット データセンター買取	平成27年6月	東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)市場に上場 (証券コード:9417)
昭和30年～ 昭和60年代	自動車機器関連の事業を推進し、 自動車電装部品メーカー各社との代理店契約締結	平成8年7月	NTTパーソナルショップ光明池店を開設 (現ドコモショップ光明池店)	平成18年6月	ドコモショップサテライト深井店を開設 (現ドコモショップ深井店)	平成22年8月	東京都港区芝へ東京事業所を移転	平成24年7月	(株)スマートバリュー、(株)モバイルピズ、 (株)モバイルスタッフ、(株)SDVカーソリューションズを 吸収合併し、商号を「(株)スマートバリュー」に変更 人材派遣事業を譲渡	平成28年2月	日本エンタープライズ株式会社と業務資本提携を締結
平成2年6月	NTT関西移動通信網(株)(現:(株)NTTドコモ)の 指定代理店として携帯電話およびNTT自動車電話の 販売、取付業務を開始	平成10年6月	(株)スマートバリューがJPNIC IPアドレス指定業者 およびAS番号取得	平成18年9月	(株)モバイルスタッフ(子会社)を設立し、人材派遣 事業を開始(一般労働者派遣事業【般】27-300816)	平成22年12月	(株)SDVカーソリューションズ(子会社)を設立し、 (株)堺電機製作所から自動車電装品販売事業を 事業譲渡により移管	平成24年10月	クラウドプラットフォーム「Smart VDC」サービス開始	平成28年4月	フィロソフィーを改訂 M2M/IoTサービス「CIEMS 3G」がNTTコミュニケー ションズのIoTトライアルバックと連携 東京マルチメディア放送株式会社と防災情報シス テム「V-ALERT」の展開における業務委託契約を締結
平成6年10月	NTTドコモ一次代理店(株)ダイヤモンドテレコム(三菱 電機系販売会社)とNTTドコモ販売代理店契約を締結 ドコモショップ岸和田店を開設	平成16年4月	(株)スマートバリューが大阪府堺市のインキュー ション施設「S-CUBE」内に地域インターネットデー タセンターを開設し、事業を開始	平成18年10月	純粋持株会社に移行し、(株)SDVホールディングス に商号変更。株式分割により、移動体通信事業会社 として(株)モバイルピズ(子会社)を、自動車電装品 事業会社として(株)堺電機製作所(子会社)を設立	平成23年3月	(株)スマートバリュー、(株)SDVカーソリューションズ の東京事業所を開設	平成25年3月	(株)堺電機製作所を売却	平成28年5月	株式会社サイネックスと包括的業務提携契約を締結
平成7年3月	ドコモショップ堺大浜店開設(現ドコモショップアリオ島店) ドコモミニショップ泉ヶ丘店を開設(現ドコモショップ泉ヶ丘店)	平成17年3月	(株)スマートバリューが大阪府立インターネットデー タセンターを活用して、eおおさかCDC/ISPサービスを開始	平成19年2月	(株)スマートバリューがISO27001認証取得	平成23年11月	(株)SDVホールディングス、(株)モバイルピズが ISO27001認証を取得	平成25年11月	日本GE(株)GEキャピタルと「CIEMS」販売における 業務提携締結	平成28年6月	厚生労働省より「子育てサポート企業」として認定され、 「くるみん」マークを取得
								平成26年1月	地域情報クラウドプラットフォーム「SMART L-Gov」サービス開始	平成28年7月	愛知県名古屋市内に名古屋オフィス開設

売上高

6,768 百万円

前期比  
5.3%  
増

経常利益

275 百万円

前期比  
31.7%  
増

営業利益

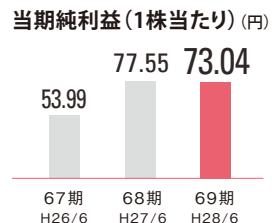
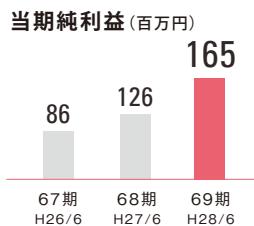
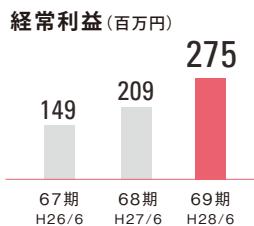
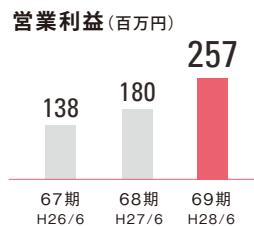
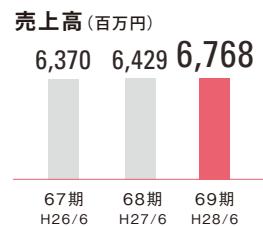
257 百万円

前期比  
42.2%  
増

当期純利益

165 百万円

前期比  
31.0%  
増



※平成27年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております

貸借対照表 (要約)

(単位:千円)

科目	第68期	第69期
▼資産の部		
流動資産	1,961,550	1,700,893
固定資産	1,197,317	1,360,056
（有形固定資産	965,401	958,686
無形固定資産	75,006	207,152
投資その他の資産	156,909	194,217
<b>資産合計</b>	<b>3,158,868</b>	<b>3,060,949</b>

▼負債の部

流動負債	908,739	763,623
固定負債	575,097	485,210
<b>負債合計</b>	<b>1,483,836</b>	<b>1,248,834</b>

▼純資産の部

株主資本	1,673,449	1,810,384
（資本金	250,570	250,570
資本剰余金	240,836	240,836
利益剰余金	1,182,042	1,318,976
評価・換算差額等	1,581	745
（その他有価証券評価差額金	1,581	745
新株予約権	—	985
<b>純資産合計</b>	<b>1,675,031</b>	<b>1,812,115</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>3,158,868</b>	<b>3,060,949</b>

損益計算書 (要約)

(単位:千円)

科目	第68期	第69期
売上高	6,429,500	6,768,428
売上原価	4,712,561	4,968,899
売上総利益	1,716,939	1,799,528
販売費及び一般管理費	1,536,022	1,542,202
営業利益	180,917	257,326
営業外収益	43,111	21,542
営業外費用	14,618	3,140
経常利益	209,410	275,728
特別利益	17,500	—
特別損失	2,572	11,464
税引前当期純利益	224,337	264,263
法人税、住民税及び事業税	79,248	97,175
法人税等調整額	19,002	1,878
法人税等合計	98,251	99,054
<b>当期純利益</b>	<b>126,085</b>	<b>165,209</b>

キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位:千円)

科目	第68期	第69期
営業活動によるキャッシュ・フロー	434,774	260,614
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,102	△242,584
財務活動によるキャッシュ・フロー	264,689	△127,797
現金及び現金同等物の増減額	675,361	△109,767
現金及び現金同等物の期首残高	233,652	909,013
現金及び現金同等物の期末残高	909,013	799,246

# クラウドソリューションセグメント

CLOUD SOLUTIONS SEGMENT



## 地域情報クラウド

自治体など公の存在と地域社会・住民とのコミュニケーションを創発する社会システムとしてのクラウドサービスを提供しています。

**Service**

地域情報クラウドプラットフォーム  
SMART L-Gov



## クラウドプラットフォーム

お客様の課題に対して、オンプレミス〜クラウドを利用したトレンドに合った最適なプラットフォームをご提案しています。

**Service**

ハウジングサービス / おまかせIaaS / VMホスティング



## モビリティ・サービス

車両の運行管理や安全運転を実現するテレマティクスサービスに加え、クラウドサービスのみならずモビリティIoTプラットフォームの提供も始まっています。

**Service**

CiEMS 3G / CiEMS / CiEMS Navi / クルマツナグプラットフォーム



## モバイル

株式会社NTTドコモの代理店として、堺市に5店舗、岸和田市に1店舗のドコモショップを運営し、専門知識を有するスタッフが地域の皆様の安全・安心・便利で快適な暮らしをお手伝いをさせていただき、お客様満足度・店舗品質の向上に努めています。

# モバイルセグメント

MOBILE SEGMENT



**ドコモショップ岸和田店**  
〒596-0003  
大阪府岸和田市中井町2-9-2  
TEL : 0120-567-460



**ドコモショップ泉ヶ丘店**  
〒590-0115  
大阪府堺市南区茶山台1-2-3  
泉北ヶ丘地区センター専門店街南側 2階  
TEL : 0120-550-729



**ドコモショップ深井店**  
〒599-8261  
大阪府堺市中区堀上町1030  
TEL : 0120-678-390



**ドコモショップアリオ鳳店**  
〒593-8325  
大阪府堺市西区鳳南町3-199-12  
アリオ鳳1階  
TEL : 0120-567-471



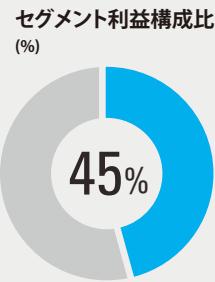
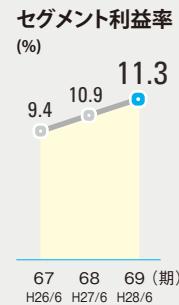
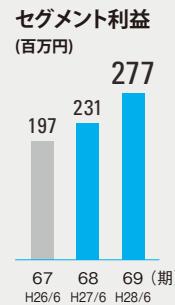
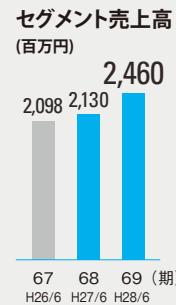
**ドコモショップ中百舌鳥店**  
〒591-8023  
大阪府堺市北区中百舌鳥町5-770-1  
TEL : 0120-558-470



**ドコモショップ光明池店**  
〒590-0138  
大阪府堺市南区鴨谷台2-2-1  
サンピア1階  
TEL : 0120-678-231

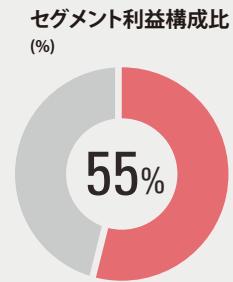
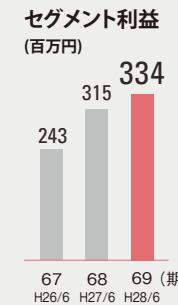
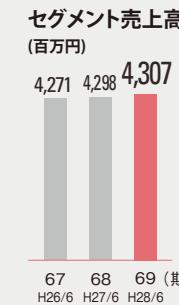
## 第69期の概況

地域情報クラウドでは自治体向け地域情報クラウドサービスの受注が好調に推移し、ストック型の売上を堅調に積み上げました。クラウドプラットフォームではクラウドプラットフォームサービスへの移行に注力いたしました。モビリティ・サービスでは「CiEMS 3G」が着実に売上を伸ばし、M2M/IoT関連の技術やプラットフォームを利活用した開発受託案件が伸びました。



## 第69期の概況

国内携帯電話販売市場における競争激化に加えて、2015年12月の総務省より策定された携帯電話の料金その他の提供条件に関するタスクフォースの影響で販売の厳しさが増す中、上半期はアクセサリ等の周辺機器や光ブロードバンド回線の取次拡販、下半期は店舗品質の向上に注力いたしました。



TOPICS  
01

地域情報クラウド

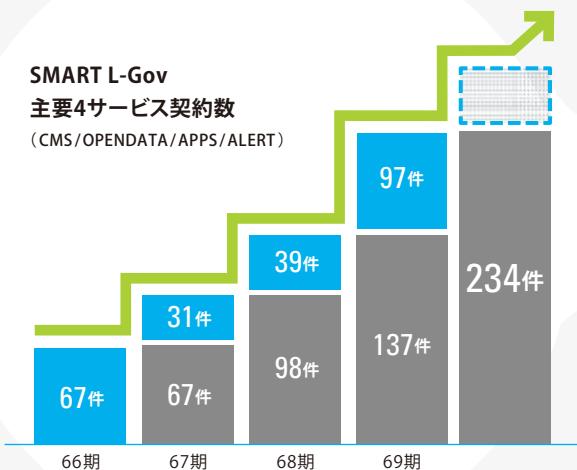
SMART L-Gov  
主要4サービス契約数

234件

当社は、本ストックビジネスの契約数を当社事業の重要な経営指標として位置付けており、ストック型の売上の積み上げに注力しております。地域情報クラウドにおけるSMART L-Gov主要4サービスの自治体及び公的機関との契約数は平成28年6月末現在で、234件(近畿115件、関東63件、信越・北陸11件、中国17件、東海22件、九州・沖縄6件)、前事業年度比170.8%で進捗しており、今後も契約数の伸長に努めてまいります。

▶ <http://l-gov.smartvalue.ad.jp/>

SMART L-Gov  
主要4サービス契約数  
(CMS/OPENDATA/APPS/ALERT)



TOPICS  
02

日本エンタープライズ株式会社との  
業務資本提携

平成28年2月、日本エンタープライズ株式会社と業務資本提携を締結いたしました。日本エンタープライズ株式会社は、マルチデバイス向けのコンテンツサービス事業、企業向けのソリューション事業を展開しています。この度の事業連携を通じ、新たなビジネス機会の創造、双方の営業・開発・競争力の強化を加速し、事業の拡大を図ってまいります。

Comment

日本エンタープライズグループは、モバイルコンテンツならびにITソリューションを柱に事業を展開しています。業務資本提携を通じ、様々な事業分野でのビジネスシナジーを追求し両社の更なる発展につなげていきますよう、期待しております。

日本エンタープライズ株式会社  
代表取締役社長 植田 勝典氏



TOPICS  
03

株式会社サイネックスとの  
包括的事業提携契約

平成28年5月に株式会社サイネックスとの包括的事業提携を締結いたしました。株式会社サイネックスは、自治体や地域に強いプリントメディア事業と、地域の情報発信に関わるITメディア事業を展開しています。この度の事業連携により、さらに自治体や地域への支援拡充を図り、「地方創生」や「地域活性化」に向けた更なる支援に努めてまいります。

Comment

弊社は、全国で官民協働型行政情報誌『わが街事典』を発行し、地方自治体の広報支援を行っております。スマートバリュー様とウェブを活用した情報発信を協業し、ともに「地方創生」に向けて邁進して参りましょう。

株式会社サイネックス  
代表取締役社長 村田 吉優氏



TOPICS  
04

地域情報クラウド

V-Low マルチメディア放送を活用した防災情報システム

V-ALERTを展開

平成28年2月、大阪マルチメディア放送株式会社との業務委託締結により、当社はV-Lowマルチメディア放送\*事業の展開を強化いたしました。同年4月には、当社の実績や運用ノウハウを活かし、V-Lowマルチメディア放送を活用した新しい防災情報システムとして「V-ALERT」を展開。自治体から入力された音声、文字、画像データなどの正確な情報を、いち早く住民の皆さまに伝えることを可能にしました。



TOPICS  
05

モビリティ・サービス

NTTコミュニケーションズのIoTトライアルパックと連携

CiEMS 3G

当社のM2M/IoTサービス「CiEMS 3G」が、NTTコミュニケーションズ株式会社のIoTトライアルパック「Connected Vehicle」に採用されました。「CiEMS 3G」をNTTコミュニケーションズのネットワーク及びクラウド基盤上に連携することで、営業車両の運行管理を手軽に実現します。当社はこのアライアンスを更に強固なものとするとともに、新興国など、幅広い営業展開を進めてまいります。



お客様の声

SMART CMS

市民目線で使いやすさを追求したホームページ

▶ 静岡県藤枝市様

今回のリニューアルは、「市民の皆さんが使いやすい・見たくなるホームページ」をキーワードに進めました。デザイン面では、藤枝市の花である藤をモチーフにする事はもちろん、フォントや文字数まで、こだわって作り上げています。過去のアクセス数を分析して、市民ニーズの高いものに特化した検索機能や、申込みや申請がHP上で出来る専用フォームも非常に好評です。これからも藤枝市では、市民の方に広く情報を届けられるような取組みに尽力します。



H28年 全国  
広報コンクール  
総務大臣賞  
受賞

SMART APPS

しながわパパママ応援アプリ

▶ 東京都品川区様

品川区では区民への子育て支援に力を入れており、毎日のように様々なイベントを開いています。それらの活動をまだ知らない方々に知って頂きたいと考え、その実現の為にアプリを導入しました。子育てワンポイントアドバイスのプッシュ配信や区民の意見を反映したメニュー画面など、アプリの機能を十二分に活かしたものに仕上がっています。これからも、アプリを通じてひとりでも多くの皆さまに子育て支援施策をお知らせしていきたいです。



CiEMS 3G

豊富なデータによる安全運転の強化・継続

▶ 株式会社 Mizkan Partners 様

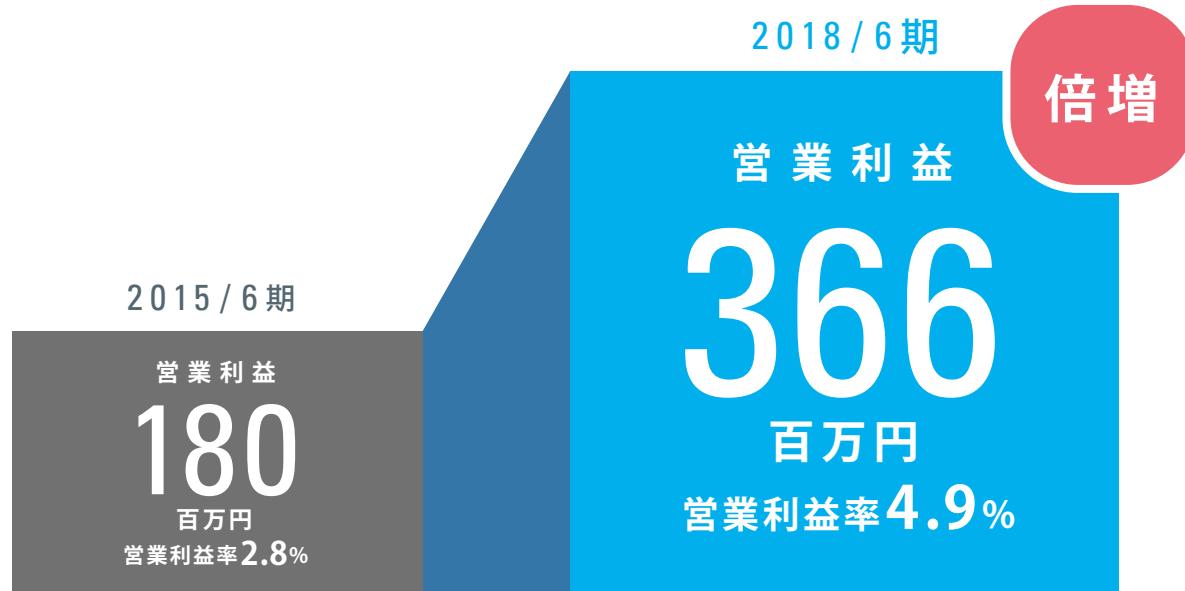
人命と企業イメージに関わる交通事故の削減は、車両管理の最重要課題でした。「CiEMS 3G」を導入したところ、ドライバーの運転傾向がデータで示す数値で確認できるようになり、効果的な運転指導や注意喚起を行ったことで、交通事故が確実に減少していきました。今後もデータ活用の幅を広げ、さまざまな活用価値を高めていきたいと思っております。



中期3カ年の方針

# 強靱! 2015-2018

強い足腰で、負荷に立ち向かえる強さ。強い足腰になりえる仕組みの整備。  
すべてに共通する本質的な優しさとしなやかさ。



重点課題

1 クラウドシフト  
さらに加速

2 サービスレベル・  
品質向上への注力

3 新たな  
イノベーション  
ソフト + IoT + クラウド

4 積極的な  
ファイナンス戦略

会社概要

商号  
株式会社スマートバリュー

英文表記  
Smartvalue Co.,Ltd.

設立  
昭和22年(1947年)6月

本社所在地  
大阪市西区靱本町2丁目3番2号  
なにわ筋本町MIDビル4階

東京事業所  
東京都港区芝4丁目4番20号  
グーゴルプレックス・  
ミレニアムビル4階

名古屋オフィス  
愛知県名古屋市中村区  
名駅南1丁目21番19号  
Daiwa名駅ビル6階

資本金  
250,570,800円

従業員数  
268名(平成28年6月30日現在)

事業内容  
クラウドソリューション事業  
モバイル事業

ホームページ  
<http://www.smartvalue.ad.jp/>

役員 (平成28年9月29日現在)

代表取締役会長… 渋谷 一正  
代表取締役社長… 渋谷 順  
取締役…………… 田中 健作  
取締役…………… 田村 靖博  
取締役…………… 山田 幸人  
取締役(社外)…… 原 正紀  
常任監査役……… 林 克久  
監査役(社外)…… 永島 竜貴  
監査役(社外)…… 大鹿 博文

株式の概況 (平成28年6月30日現在)

発行可能株式総数 6,400,000株

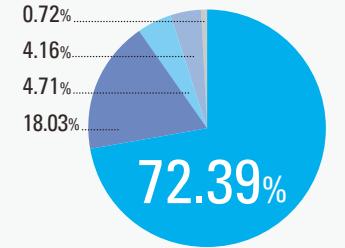
発行済株式の総数 2,262,000株

株主数 1,316名

大株主の状況 (平成28年6月30日現在)

株主名	株式数(株)	持株比率(%)
渋谷 一正	636,400	28.13
渋谷 順	445,600	19.69
株式会社SDV 代表取締役 渋谷 一正	288,000	12.73
日本エンタープライズ株式会社 代表取締役 植田 勝典	110,000	4.86
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口) 取締役社長 桑名 康夫	59,600	2.63
株式会社SBI証券 代表取締役社長 高村 正人	53,500	2.36
丸谷 和徳	20,000	0.88
日本証券金融株式会社 代表取締役社長 小林 英三	17,400	0.76
資産管理サービス信託銀行 株式会社(年金持金口) 代表取締役社長 森脇 朗	17,000	0.75
大和証券株式会社 代表取締役社長 日比野 隆司	16,800	0.74

所有別株式分布状況 (平成28年6月30日現在)



- 個人・その他 ……1,637,464株(1,258名)
- その他法人……………407,800株( 19名)
- 金融商品取引業者…106,436株( 20名)
- 金融機関……………94,000株( 3名)
- 外国法人等…………… 16,300株( 16名)

株主メモ

事業年度 定時株主総会  
7月1日～6月30日 9月

基準日 単元株式数  
定時株主総会 6月30日 100株  
期末配当 6月30日  
中間配当 12月31日

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関  
東京都千代田区丸の内1丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社

同取扱場所  
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

公告方法  
当社の公告方法は、電子公告にて行います。  
ただし、事故その他やむをえない事由によって  
電子公告をすることが出来ない場合は、日本  
経済新聞に掲載いたします。  
当社の広告掲載URLは次のとおりです。  
<http://www.smartvalue.ad.jp/>

上場証券取引市場 証券コード  
東京証券取引所JASDAQ 9417  
(スタンダード)